

オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築に関する研究
当院の研究責任者(所属)	坂本 雅昭(整形外科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	公益社団法人 日本整形外科学会 研究代表者 種市 洋 日本整形外科学会理事(症例レジストリー委員会担当)
研究の目的	この研究の目的は、運動器疾患の手術に関する大規模データベースを作り上げることです。整形外科が扱う運動器疾患は、小児から高齢者まで幅広い方々を悩ませ、多くの方の健康寿命を損なう大きな原因となっています。その治療である手術の件数も年々増加していますが、その全国規模の全容を捉えられるデータベースがまだありません。全国の整形外科で情報を共有できるシステムを作り上げることは、有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。日本整形外科学会が作りあげるこの大規模データベースに参加・協力し、より良い治療を探って参ります。
対象となる調査期間	2020年4月から2030年3月まで
対象となる患者様	2020年4月～2030年3月の間に千葉市立青葉病院 整形外科において、運動器の手術を受けられた方を対象とします。人工関節手術、関節鏡視下手術、脊椎手術、骨折治療の手術などが対象となります。
使用する情報、試料等(〔○〕の項目を利用します)	[]血液、[]唾液、[]毛髪、[]病理組織、[]排泄物(尿・便)、 〔○〕診療記録、〔 〕臨床検査データ、 []その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	匿名化したID、年齢、性別、ハッシュ値(氏名、性別、生年月日などから算出される文字列)、疾患情報、手術情報、手術・麻酔時間、手術日、術者情報、看護師数、技師数、治療成績、使用した器材・インプラント など。情報を提供して下さった患者さん個人が特定できないよう、これらの情報は完全に匿名化されてデータセンターへ提出されます。調査項目の詳細は、JOANRのホームページ(https://www.joanr.org/about/patient)の「情報公開項目」をご覧ください。
研究期間	2020年4月から2030年3月まで
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2022年4月15日

入力者 茂手木 博之

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい
HP掲載を終了します。